

Viper Mini MK 3 Wire Rope Lubricator

Viper ワイヤロープルブリケーター取扱説明書



目次

1 はじめに	4
① ワイヤロープ用ブリーダーの特長	4
2 キットの構成部品	5
3 Viper Mini MK 3 キット	6
① 20KG スタンダードキット	6
1) 20KG スタンダードキット	6
2) 20KG スタンダードカラー (20KG/180KG スタンダードキット共通)	7
3) 20KG スタンダードグリースポンプ	8
4) 20KG スタンダードグリースホース	9
② 20KG ハイスピードキット	10
1) 20KG ハイスピードキット.....	10
2) 20KG ハイスピードカラー (20KG/180KG ハイスピードキット共通).....	11
3) 20KG ハイスピードグリースポンプ	12
4) 20KG ハイスピードグリースホース	13
③ 180KG スタンダードキット	14
1) 180KG スタンダードキット.....	14
2) 180KG スタンダードグリースポンプ.....	15
3) 180KG スタンダードグリースホース.....	16
④ 180KG ハイスピードキット	17
1) 180KG ハイスピードキット.....	17
2) 180KG ハイスピードグリースポンプ.....	18
3) 180KG ハイスピードグリースホース.....	19

4	ワイヤーロープルブリケーター組み立て	20
5	ラチェットストラップの組み立て	24
6	ワイヤーロープルブリケーター操作方法	26
1	スタンダードキット	26
2	ハイスピードキット	27
7	グリース	29
8	機器の仕様	30
9	トラブルシューティング	31
10	安全推奨事項 - 注意レベル	32
11	安全推奨事項 - 危険レベル	33
12	ワイヤーロープルブリケーターの保証	34



1 はじめに

Viper ワイヤロープルブリケーターは、オーストラリアで設計・製造された6～44mmのワイヤロープ用潤滑装置です。ワイヤロープを1回で効率よくコーティングすることができるので、面倒な手作業によるコーティングを行う必要はありません。Viper システムを使用することで、グリースはワイヤロープの中心部まで浸透し、同時にストランド外側もコーティングされます。また、ワイヤロープは腐食とフレッチング摩耗からも保護されます。ワイヤロープルブリケーターは、作業員の安全性を高め、環境への影響も低減させます。

① ワイヤロープルブリケーターの特長

1. カラーは高純度のアルミニウムを原料とし、優れた耐食性塗装を施しています。
2. 独自のポリウレタンシールの設計は、可能な限りグリースが浸透するよう、圧力接触領域を最大にしています。
3. ポリウレタン製のシールは、優れた耐久性と耐摩耗性を誇ります。
4. シールを交換することで、6～44mmのワイヤロープに対応が可能です。
5. スタンダードキット：ポンプ比率 50:1 のグリースポンプは、毎分最大 2.9kg のグリースを最大 5,000psi の圧力で供給します。
ハイスピードキット：ポンプ比率 45:1 のグリースポンプは、毎分最大 4.5kg のグリースを最大 5,000psi の圧力で供給します。



2 キットの構成部品

1. カラーには、グリース供給ホース用のクイックコネクタカップラー（オス口）が装着されています。
2. スタンダードキットとハイスピードキットのグリースポンプは、20kg, 180kg ドラムに適合し、下記の a) から c) までの部品が組み立てられた状態で提供されます。

- a) エアコントロールバルブ
- b) ゲージ付きエアレギュレータ
- c) グリースホース用クイックコネクタカップラー（オス口）

注) 図面参照

3. グリースホース (4m×3/8" クイックコネクタカップラー (メス口) 付)
4. ラチェットストラップ×2 本 (2m 定格 500kg)
5. シャックル×4 個
6. 収納ケース
7. シール (別売品)

- シールを交換することで、6～44mm (1/4～1-7/16") のワイヤーロープに対応します。
詳細はセレクションガイドをご覧ください。

8. ワイヤーロープクリーナー (推奨別売品)

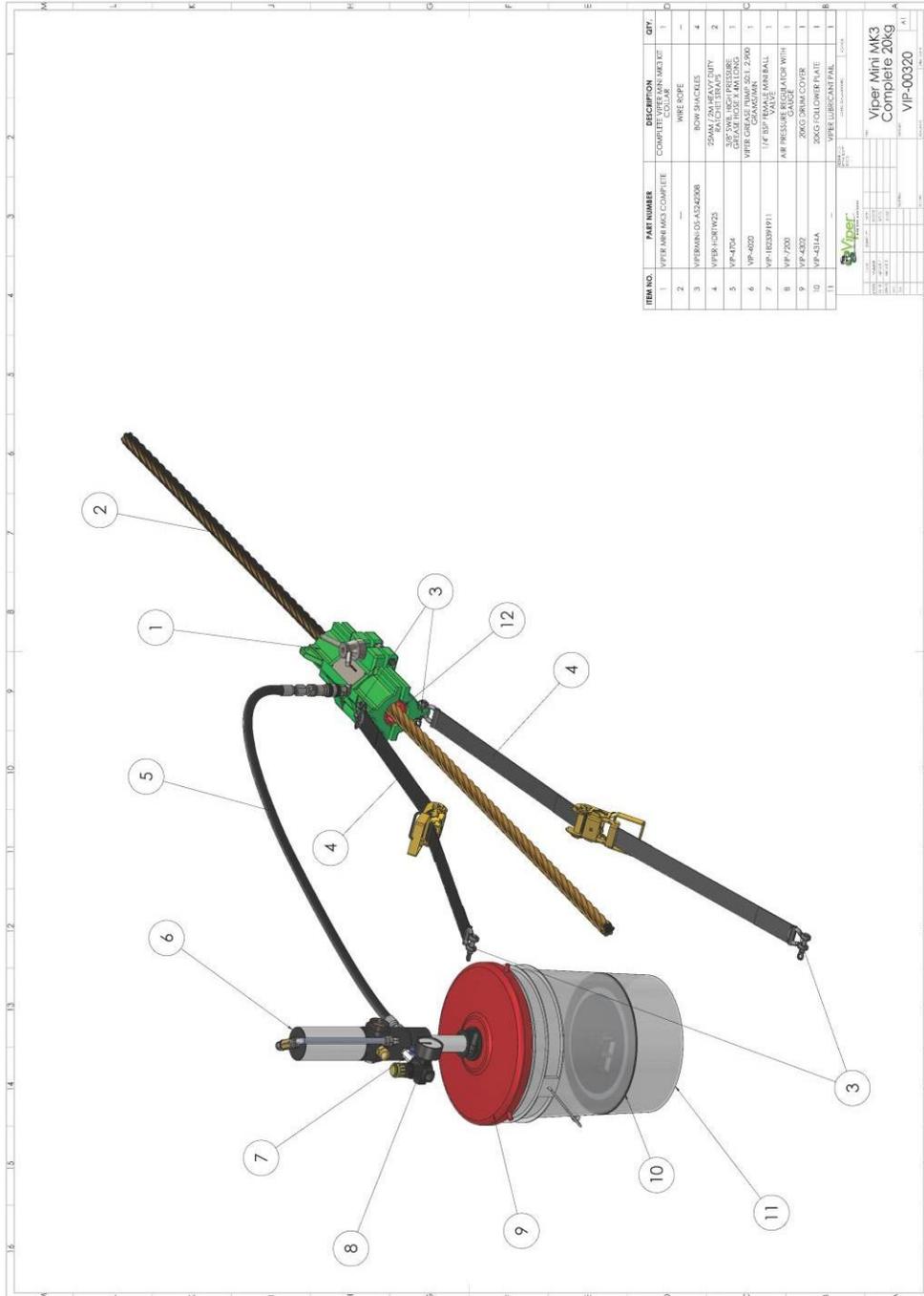
- 各種ロープに適合するものを用意しています。詳細はセレクションガイドをご覧ください。



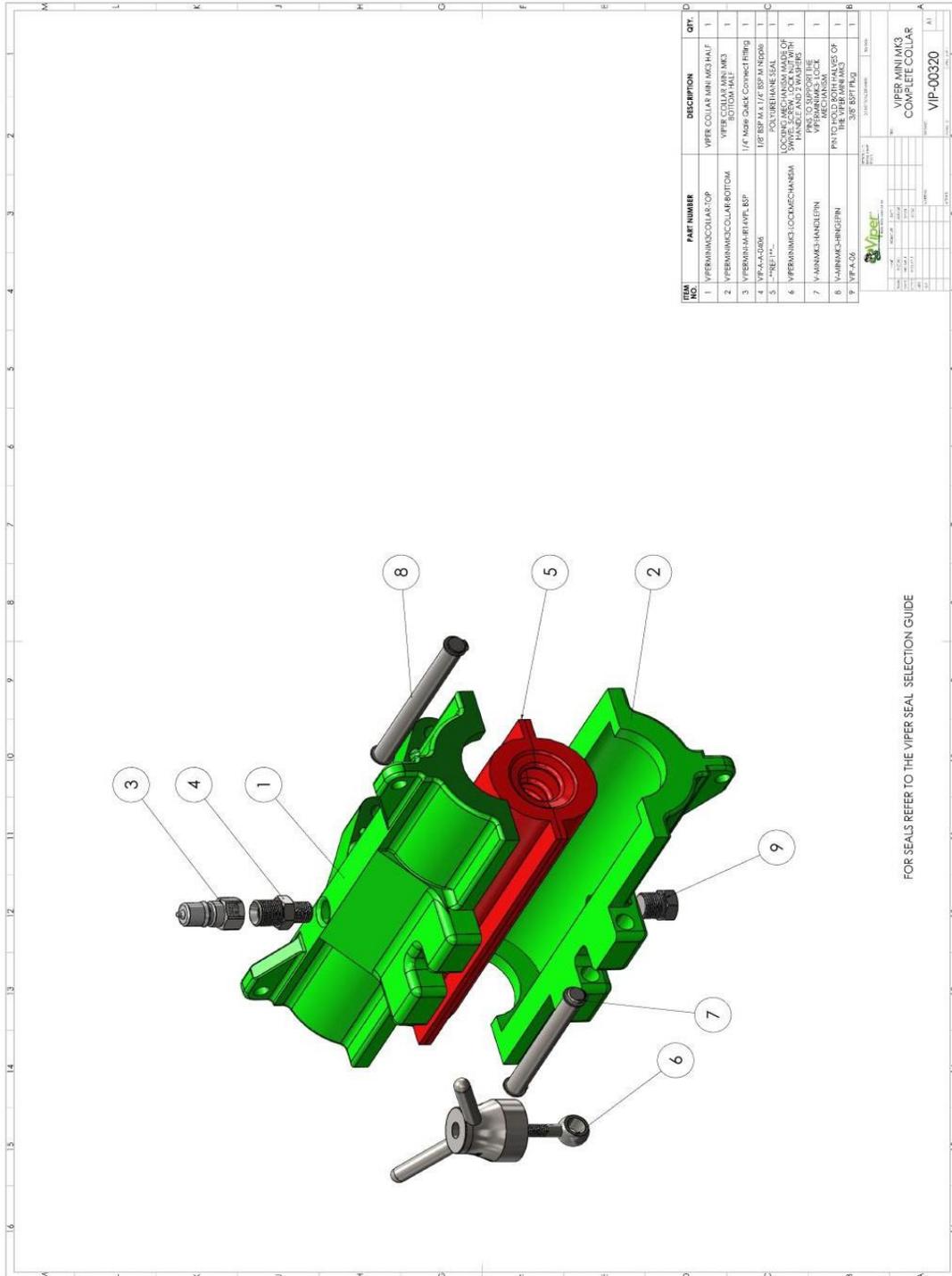
3 Viper Mini MK 3 キット

① 20KG スタンダードキット

1) 20KG スタンダードキット



2) 20KG スタンダードカラー(20KG/180KG スタンダードキット共通)

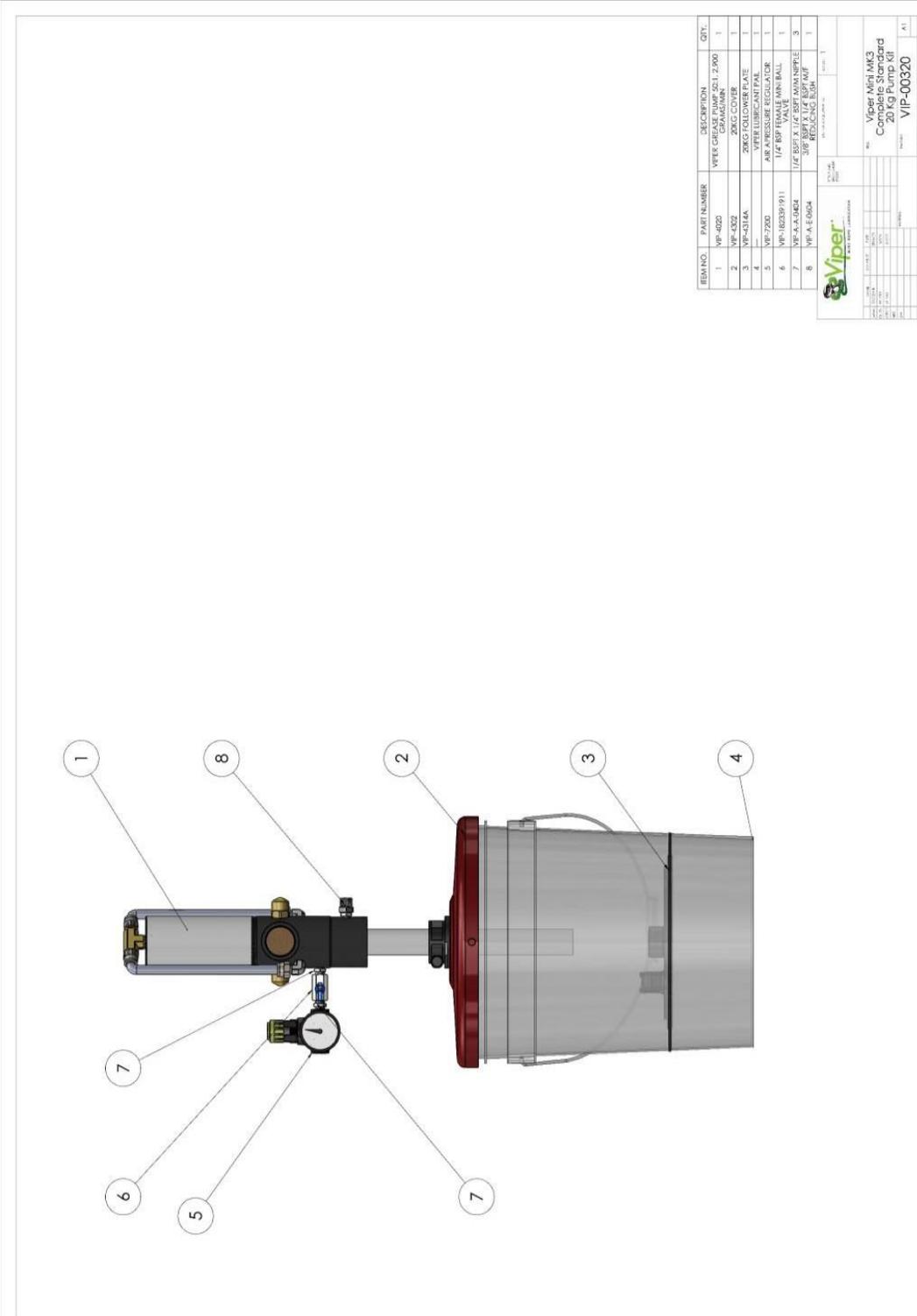


ITEM NO.	PART NUMBER	DESCRIPTION	QTY.
1	VPERMINICOLLAR TOP	VPER COLLAR MINI MK3 HALF	1
2	VPERMINICOLLAR BOTTOM	VPER COLLAR MINI MK3 BOTTOM HALF	1
3	VPERMINIARR HPTL BSP	1/4" MARK O-RING CONNECT RING	1
4	VPERAA-0006	1/8" BSP M A 1/4" BSP M NUT FOR SEAL	1
5	"VSE" IT™	POLYURETHANE SEAL	1
6	VPERMINILOCKMECHANISM	LOCK MECHANISM WITH HANDLE AND 2 WASHERS	1
7	V-ANNAK3-HANDLEPIN	VPERMINI LOCK MECHANISM HANDLE PIN	1
8	V-ANNAK3-LOCK	VPERMINI LOCK MECHANISM LOCK	1
9	VPERMINIARR HPTL BSP	1/4" BSP M A 1/4" BSP M NUT FOR SEAL	1

FOR SEALS REFER TO THE VIPER SEAL SELECTION GUIDE

Viper
 WIRE ROPE LUBRICATOR
 VPER MINI MK3
 COMPLETE COLLAR
 VIP-00320

3) 20KG スタンダードグリースポンプ



ITEM NO.	PART NUMBER	DESCRIPTION	QTY.
1	VP-A020	VIPER GREASE PUMP 20KG STANDARD	1
2	VP-A020	20KG FOLLOWER PLATE	1
3	VP-A014A	VIPER LUBRICANT PALE	1
4	VP-A020	AIR PRESSURE REGULATOR	1
5	VP-A020(91)	1/4 BSP X 1/4 BSP MINIBALL VALVE	1
6	VP-A-AL004	3/8 BSP X 1/4 BSP AIR LINE PIPE	3
7	VP-A-E004	3/8 BSP X 1/4 BSP O-RING	1
8	VP-A-E004	3/8 BSP X 1/4 BSP O-RING	1

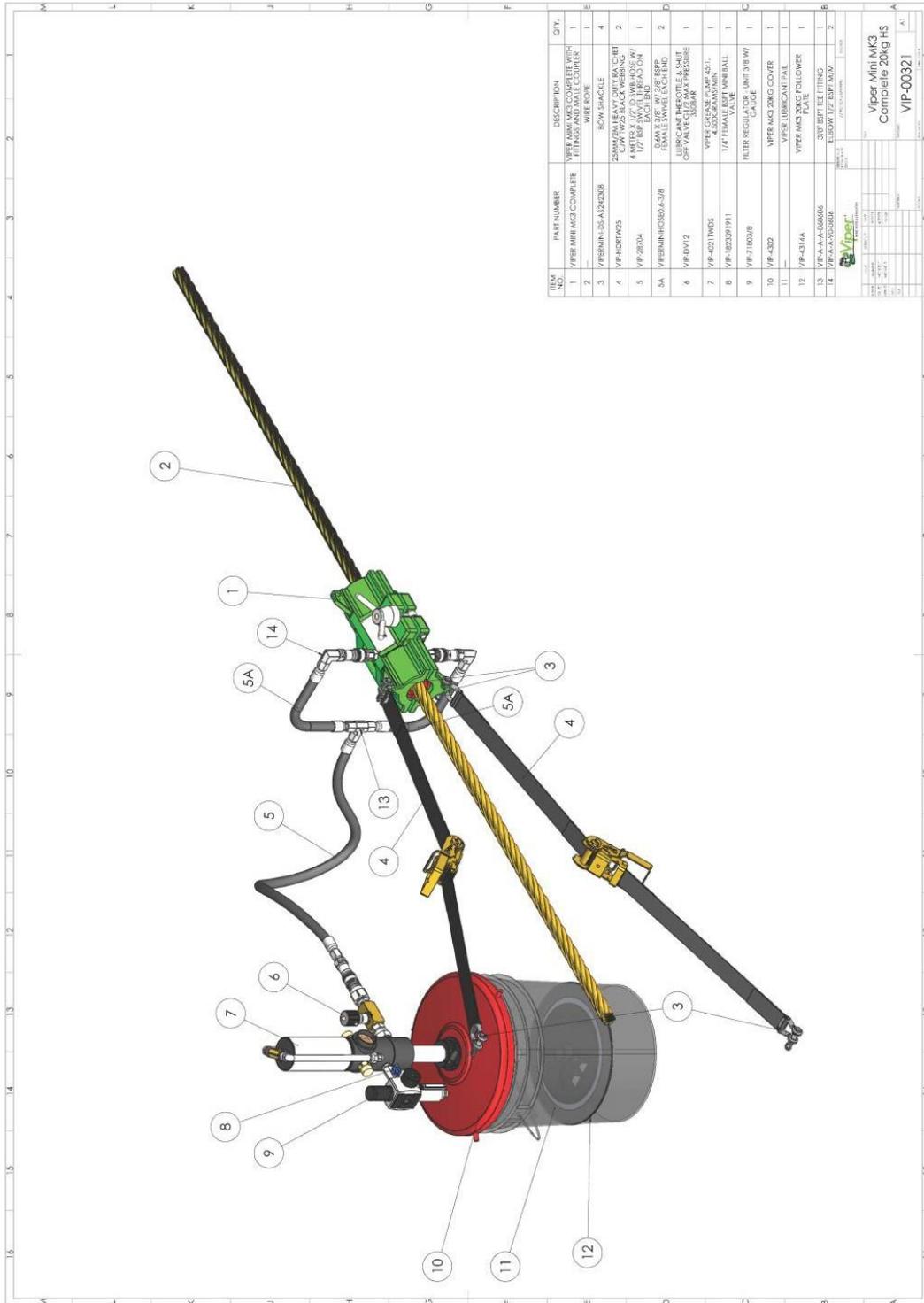
Viper
WIRE ROPE LUBRICATOR

Viper Mini MK3
Complete Standard
20 Kg Pump Kit
VIP-00320

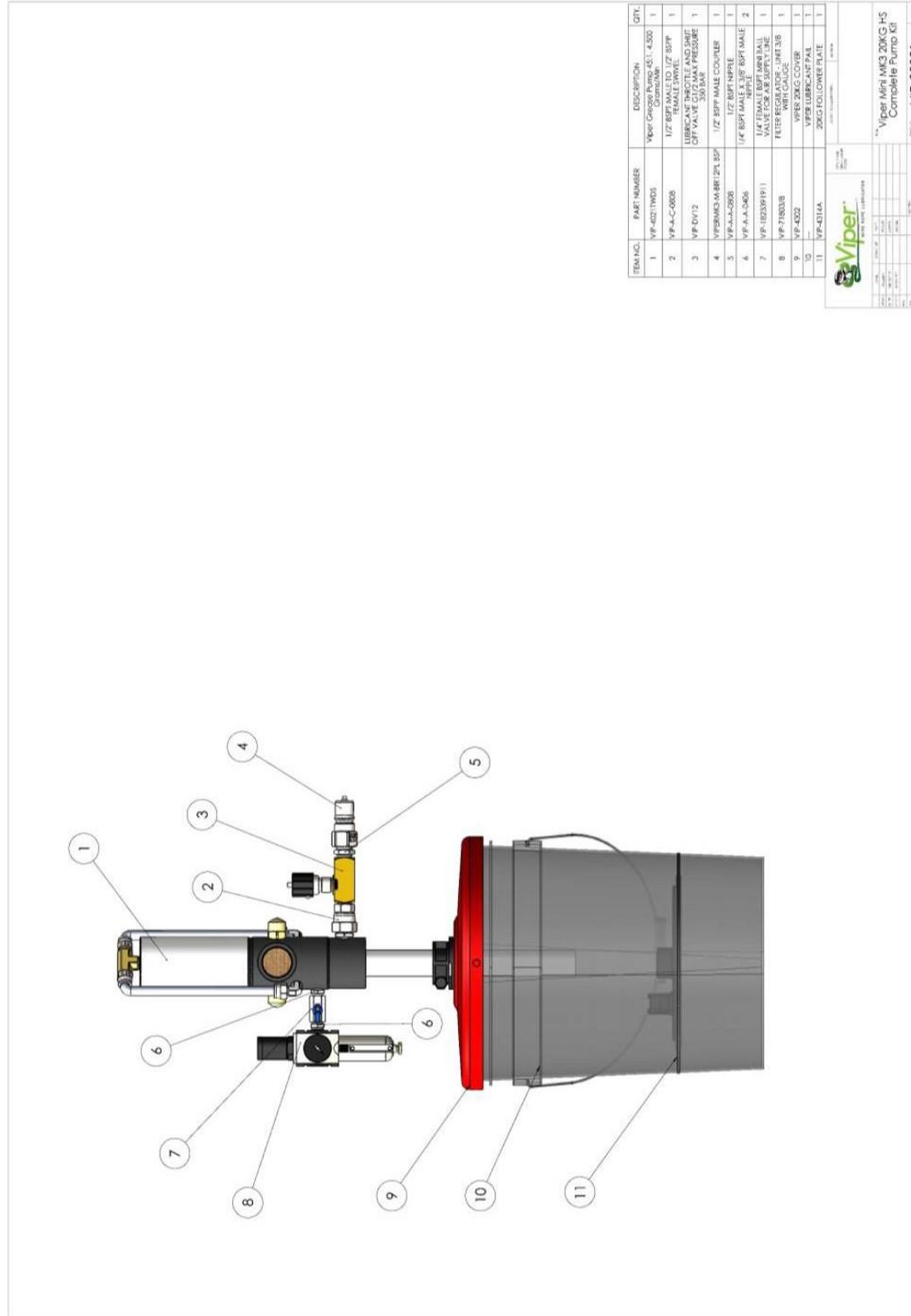
4) 20KG スタンダードグリースホース



② 20KG ハイスピードキット
 1) 20KG ハイスピードキット



2) 20KG ハイスピードグリースポンプ



ITEM NO.	PART NUMBER	DESCRIPTION	QTY.
1	VP-4300	Viper Grease Pump Act. 4300	1
2	VP-A-C-0805	1/2" BSP MALE x 1/2" BSP FEMALE ADAPTER	1
3	VP-DV2	1/2" BSP MALE COUPLER	1
4	VP-MA3-M-BW127L35F	1/4" BSP MALE x 1/2" BSP MALE ADAPTER	1
5	VP-A-A-0808	1/2" BSP FEMALE x 1/4" BSP FEMALE ADAPTER	2
6	VP-A-A-0406	1/4" BSP FEMALE x 1/2" BSP FEMALE ADAPTER	1
7	VP-102331911	1/4" BSP FEMALE x 1/2" BSP FEMALE ADAPTER	1
8	VP-71803B	FELER NUT COUPLER WITH GAUGE	1
9	VP-A-4302	Viper 20KG COVER	1
10	VP-LUBRICANT-PAN	Viper LUBRICANT PAN	1
11	VP-F311A	20KG FOLLOWER PLATE	1



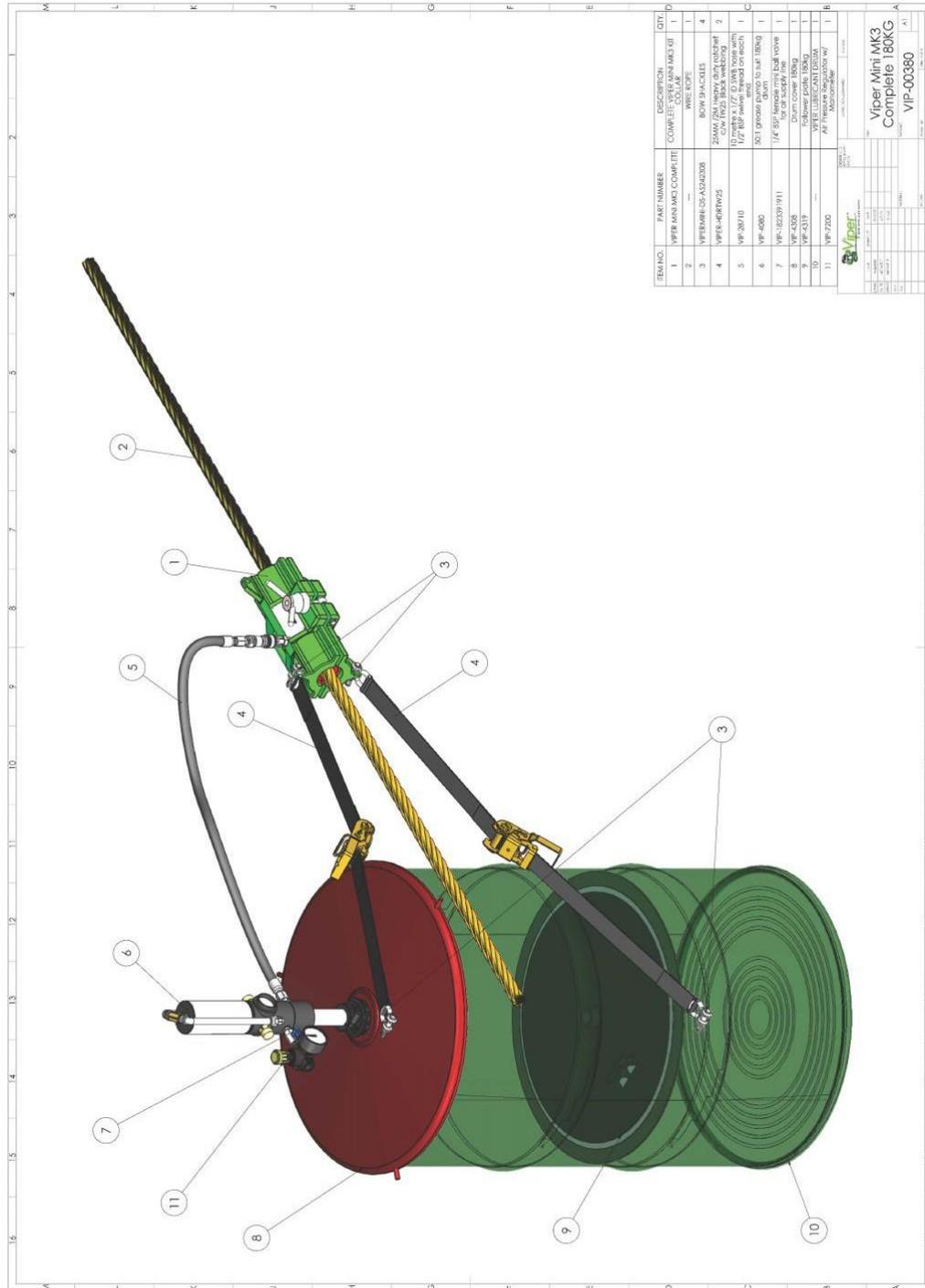
Viper
WIRE ROPE LUBRICATOR

Viper Mini MK3 20KG HS
Complete Pump Kit

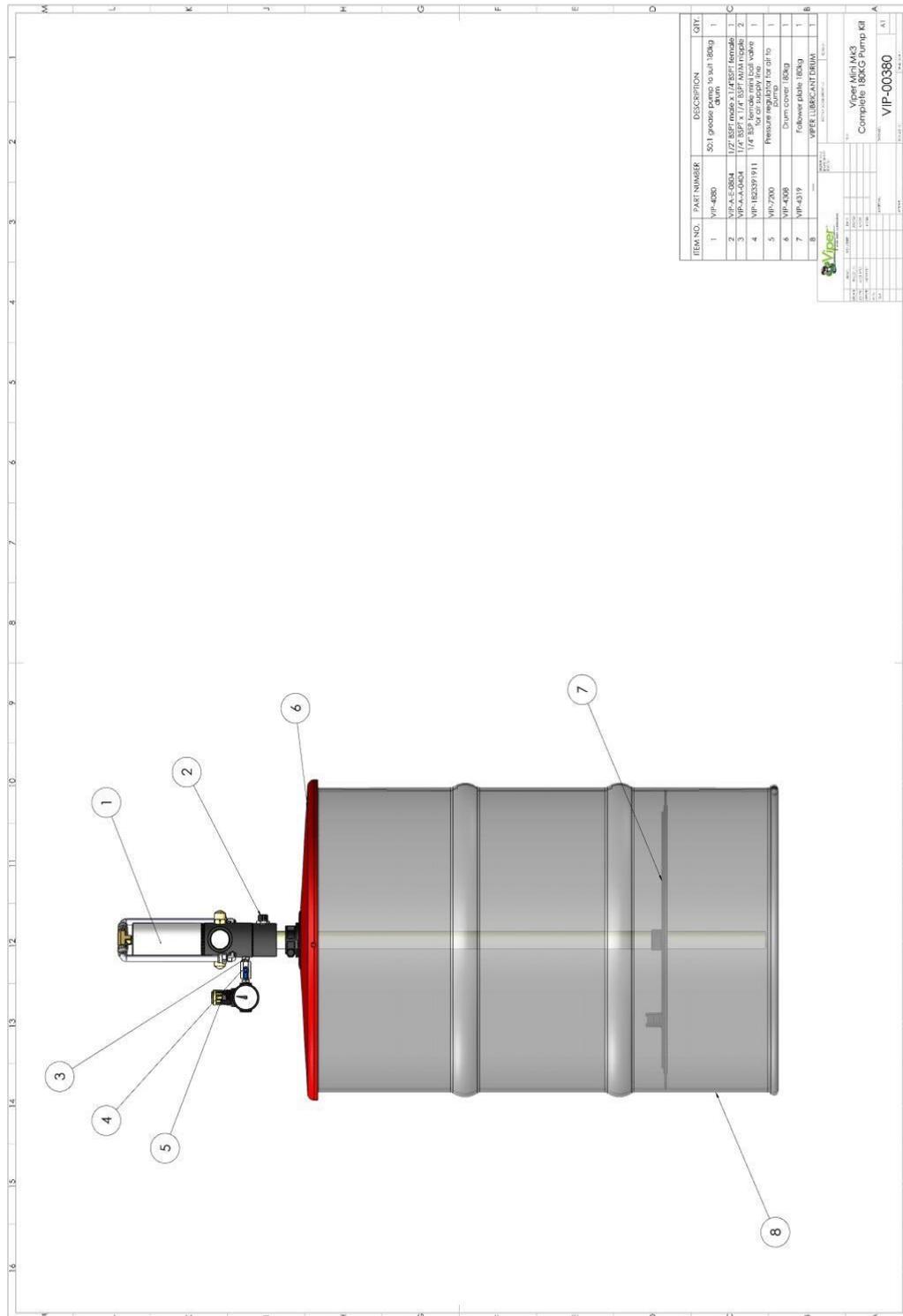
4) 20KG ハイスピードグリースホース



③ 180kgスタンダードキット
1) 180KG スタンダードキット



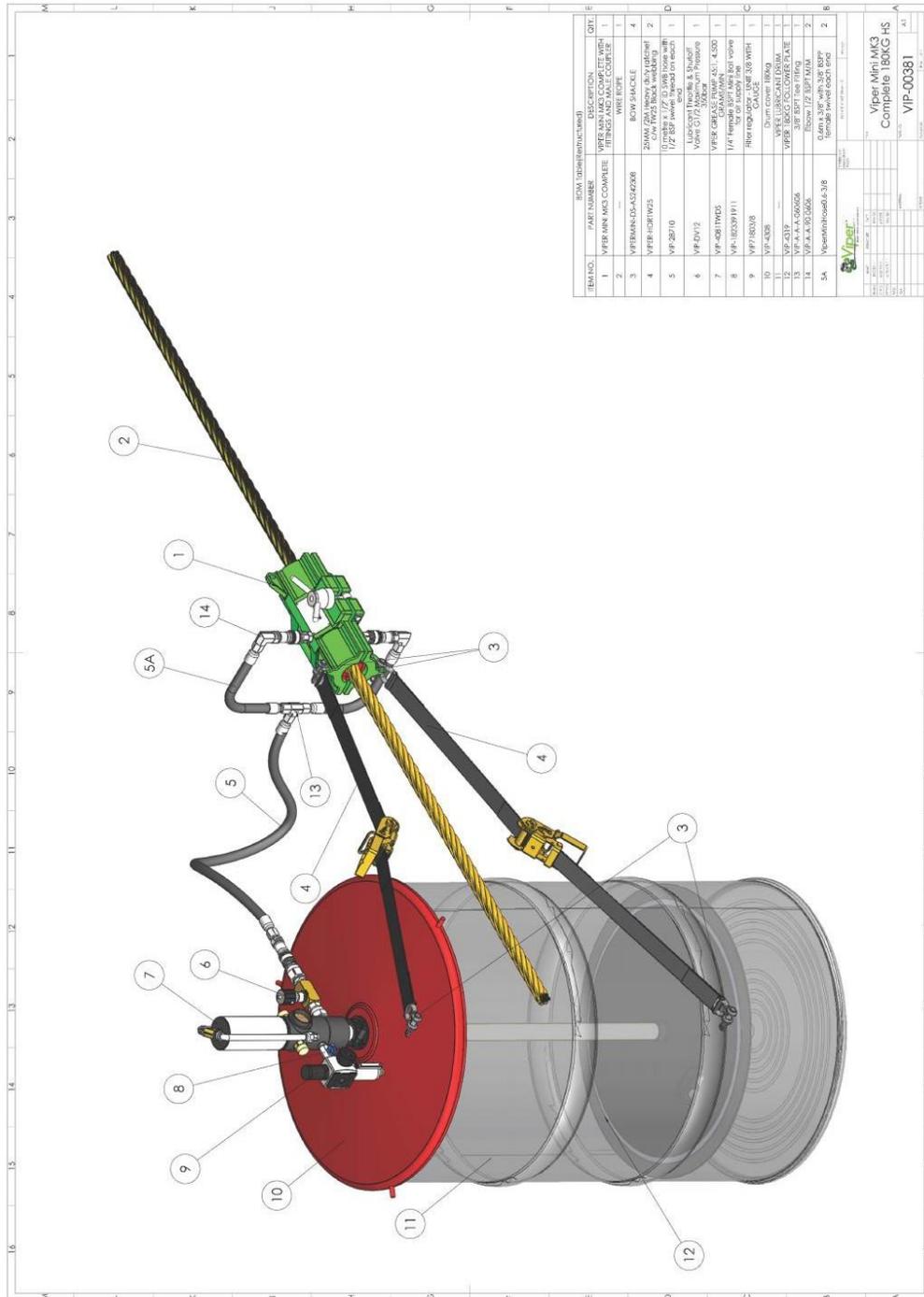
2) 180KG スタンダードグリースポンプ



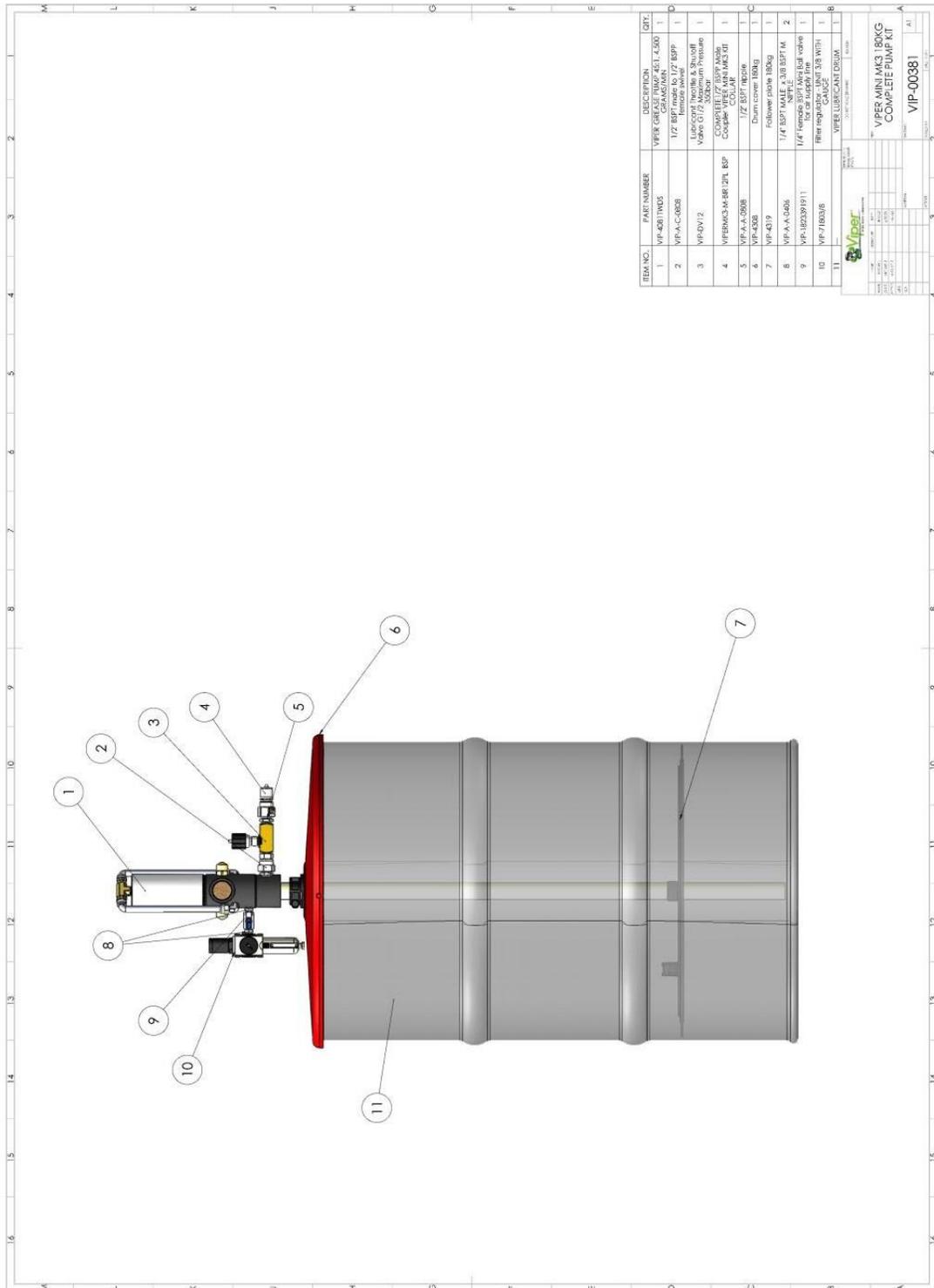
3) 180KG スタンダードグリースホース



④ 180kgハイスピードキット
1) 180KG ハイスピードキット



2) 180KG ハイスピードグリースポンプ



3) 180KG ハイスピードグリースホース



4 ワイヤロープルブリケータースタANDARD組み立て

1. すべての部品が揃っていることを確認してください。
2. グリースポンプに、エアコントロールバルブ、ゲージ付エアレギュレータおよび※高圧グリースフローコントロールバルブが、事前に組み付けられていることを確認します。
 - ※高圧グリースフローコントロールバルブ：
(ハイスピードポンプのみ)
 - エアホース用クイックコネクトカプラー（オス口）をエアレギュレータに取り付けます。
(キットには付属されていません)
3. グリース容器のフタを外し、フォロープレートがグリースの上に置きます。フォロープレートがグリースと接触するまで、しっかりと押し下げてください。
 - NLGI の#00～2 のワイヤロープグリースが使用可能です。
4. ドラムカバーをグリース容器の上に置き、3 本のネジで固定します。容器と接触するまでネジを締め込んでください。
5. グリースポンプハンドルをグリースポンプ本体に 2 本のネジで固定します。
6. グリースポンプシャフトを、ドラムカバーとフォロープレートの開口部に差し込みます。グリース容器の底に接触するまで、グリースポンプを差し込んでください。
7. クイックコネクトカプラーが付いているグリースホースをグリースポンプ出口に接続します。

スタンダードポンプ



ハイスピードポンプ



スタンダードポンプ



ハイスピードポンプ

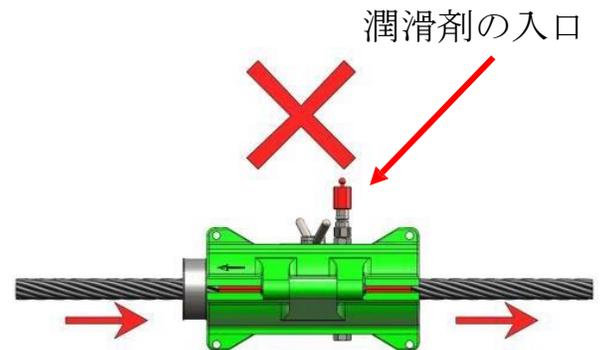
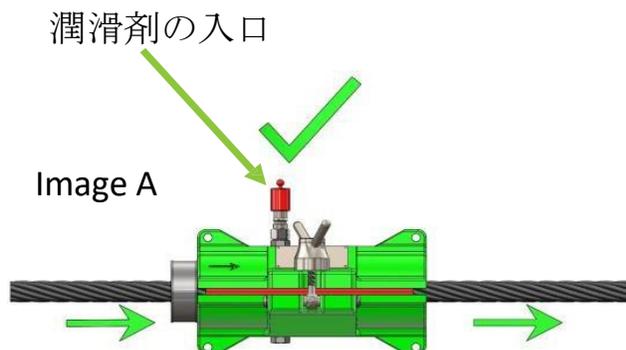


8. ロックハンドルを緩め、カラーを開きます。

9. シールをカラーに取り付けます。シールのグリース穴とカラーのグリース穴を必ず合わせてください。「セレクションガイド」に従い、ワイヤーロープに適合するものを使用してください。

10. シールが取り付けられたカラーをワイヤーロープに取り付け、ロックハンドルを締めます。

- 潤滑剤注入口がロープの入口に最も近くなるようにカラーを向けます（下の図 A を参照）。潤滑剤注入口がロープの入口から最も遠い位置にカラーを取り付けないでください（下の図 B を参照）。
- 1回の操作で適切な長さのワイヤーロープをコーティングできるように、カラーの位置を決めます。通常はワイヤードラムの近くに設置します。



11. 高圧グリースホースを、クイックコネクタカプラーを使用してカラーに接続します。



12. カラーを所定位置に保持するには、ラチェットストラップとシャックルを使用します。

- シャックルを、ロープ入り口側のシャックル固定穴に取り付けます。ストラップ反対側の端は適切な位置にシャックルで固定し、カラーがロープと一緒に移動しないようにします。2 本目のラチェットストラップを、もう一方のシャックル固定穴を使用して、同じ手順で取り付けます。
- Viper システム操作中は、ラチェットストラップに高い張力が発生します。操作する前に、すべてのシャックルが確実に固定されていることを確認してください。
- カラーは、操作中ドラムの巻き取り/繰り出しにあわせ横方向に移動しますが、これによってワイヤーロープがワイヤードラムに均等に巻き取り/繰り出しできるようになります。



以上でワイヤーロープルブリケーターの組み立ては完了です。



4 ワイヤロープルブリケーターハイスピード組み立て

1. すべての部品が揃っていることを確認してください。
2. グリースポンプに、エアコントロールバルブ、ゲージ付エアレギュレータおよび※高圧グリースフローコントロールバルブが、事前に組み付けられていることを確認します。
 - エアホース用クイックコネクトカップラー（オス口）をエアレギュレータに取り付けます。
（キットには付属されていません）



3. グリース容器のフタを外し、フォロープレートがグリースの上に置きます。フォロープレートがグリースと接触するまで、しっかりと押し下げてください。
 - NLGI の#00～2 のワイヤロープグリースが使用可能です。



4. ドラムカバーをグリース容器の上に置き、3 本のネジで固定します。容器と接触するまでネジを締め込んでください。
5. グリースポンプハンドルをグリースポンプ本体に 2 本のネジで固定します。
6. グリースポンプシャフトを、ドラムカバーとフォロープレートの開口部に差し込みます。グリース容器の底に接触するまで、グリースポンプを差し込んでください。
7. クイックコネクトカップラーが付いているグリースホースをグリースポンプ出口に接続します。

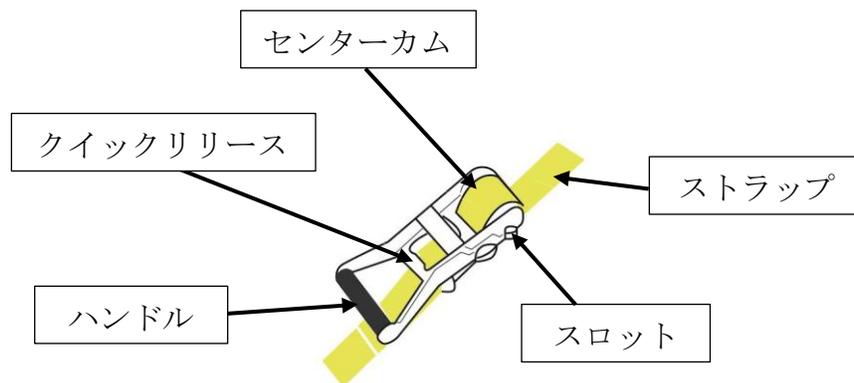


5 ラチェットストラップの組み立て

基本的な操作手順

締め付けるには：

1. 両側のシャックルを固定します。
2. ラチェットストラップのスロットにストラップを通します。
3. ハンドルを押し下げてから引き上げ、スロットに通したストラップをできるだけ強く引きます。
4. ハンドルを操作し、センターカムの周りにストラップを 2～3 回転以上巻きつけます。
 - ラチェットストラップは、カラーの位置を維持するよう設計されているので、締めすぎないようにします。
5. ハンドルを押し倒し、ラチェットストラップをロックします。



緩めるには：

1. クイックリリースをハンドルの方向に引いた状態で保持します。
2. ハンドルを引き上げ、完全に開いた状態にします。
3. ラチェットストラップを引き上げてストラップを緩め、スロットから抜きま

上記手順はラチェットストラップ操作方法の一例です。

注意：定期的にすべての可動部に潤滑剤を塗布してください。

ラチェットストラップ取扱上の注意

使用状況に対して強度が十分にあり、適切な長さのラチェットストラップを使用する必要があります。確実な固縛を必ず行なってください。ラチェットストラップの取り付け、取り外しは、作業開始前および終了後に必ず安全の確認をしてください。ラチェットストラップは張力が加わりますので、定期的に点検してください。

吊り上げ用には使用しないこと

ラチェットストラップの構成部品は、目視検査および定期検査を確実に行う必要があります。ストラップの安全性が疑われる場合は、使用を中止してください。

安全基準に準拠したストラップを使用してください。

ラチェットストラップは過剰に負荷をかけないでください。レバーやバーなどを使用して、無理に締め付けないようにしてください。

ストラップが掛かる部分が鋭角な場合は、保護用スリーブやコーナープロテクタを使用して摩擦、摩耗および損傷から保護してください。

消耗によりストラップの強度が低下する恐れがあります。摩耗、切り傷、長時間の直射日光、薬品の付着などで 10%以上損傷を受けた場合はストラップを交換してください。同様に、ラチェットなどの張力調整装置が摩耗や腐食によって損傷した場合も交換する必要があります。

このラチェットストラップの使用者は、その取り扱いに関する全てのリスクと責任を負います。

6 ワイヤロープルブリケーター操作方法

1 スタンダードキット

ワイヤロープルブリケーターが確実に組み立てられ、正確に取り付けが行われた場合のみ、ワイヤロープをグリースコーティングすることができます。

1. ワイヤロープの操作を開始します。エアコントロールバルブを開いて、グリースポンプへエアを供給します。この時、エアレギュレータが5,5bar (80psi)～7bar (105psi) に設定されていることを確認してください。
 - 速度は毎時 2,000mまで可能ですが、ワイヤロープのサイズや使用されているグリースの種類などによって変わります。
2. カラーに適切なグリース量が供給されるように、エアコントロールバルブを必要に応じて調整します。これによりワイヤロープ上そしてロープ内部に適切な量のグリースがコーティングされます。
 - グリースの流量が多すぎる場合は、カラーのワイヤロープ入り口からグリースが漏れ出します。
 - エアレギュレータを調整してグリースの流量を減らします。
 - ワイヤロープの速度を上げ、適切なグリース量がワイヤロープに供給されるようにします。
3. カラーを通過したワイヤロープがグリースで完全にコーティングされているかを目視で確認します。
 - ワイヤロープが十分にグリースでコーティングされていない場合は、エアレギュレータを調整してグリースの流量を増やします。
 - グリースのコーティングが均等になるまで、ワイヤロープの速度を下げます。
4. カラー周囲にグリースが漏れた場合は、カラーが適切に締め付けられているか、シールが正しく取り付けられているかを確認してください。
5. グリースが均等にコーティングされるには、グリースの流量およびワイヤロープの速度の両方でバランスを取る必要があります。
6. グリースのコーティングが最適になったら、残りのワイヤロープを一定の速度でカラーを通過させます。

7. カラーは圧力を保持する設計になっていません。グリースの圧力は、グリースポンプ、およびシール内のグリースチャンバーの中をワイヤーロープが移動する動作により発生します。グリースポンプはロープが静止した状態で運転しないでください。

2 ハイスピードキット

ワイヤーロープブリケーターが確実に組み立てられ、正確に取り付けが行われた場合のみ、ワイヤーロープをグリースコーティングすることができます。

1. 高圧グリースフローコントロールバルブが閉まっていることを確認します。
(閉めるには時計方向に回します)
2. エアコントロールバルブを開いて、グリースポンプへエアを供給します。グリースポンプは短時間作動することがありますが、閉じている高圧グリースフローコントロールバルブまでグリースが到達すると作動は止まります。この時、エアレギュレータが5,5bar (80psi)～7bar (105psi) に設定されていることを確認してください。
3. 高圧グリースフローコントロールバルブを反時計回りに回して開き、グリースをカラーに充填します。グリースがワイヤーロープの入り口に見えたら、時計回りに回して高圧グリースフローコントロールバルブを閉めます。

これで Viper システムにグリースが充填され、作業の準備が整いました。

4. ワイヤーロープの操作を開始します。次にゆっくりと高圧グリースフローコントロールバルブを開きます。カラーを通過したワイヤーロープにグリースが均等にコーティングされるまで、バルブを開け続けます。
 - 速度は毎時 2,000mまで可能ですが、ワイヤーロープのサイズや使用されているグリースの種類などによって変わります。

5. カラーに適切なグリース量が供給されるように、高圧グリースフローコントロールバルブを必要に応じて調整します。これによりワイヤーロープ上そしてロープ内部に適切な量のグリースがコーティングされます。
 - グリースの流量が多すぎる場合は、カラーのワイヤーロープ入り口からグリースが漏れ出します。
 - この場合、高圧グリースフローコントロールバルブを時計回りに回して、グリースの流量を減らします。もしくはワイヤーロープの速度を上げ、適切なグリース量がワイヤーロープに供給されるようにします。
6. カラーを通過したワイヤーロープがグリースで完全にコーティングされているかを目視で確認します。
 - ワイヤーロープが十分にグリースでコーティングされていない場合は、均等にコーティングされるまで高圧グリースフローコントロールバルブを反時計回りに回します。
 - グリースのコーティングが均等になるまで、ワイヤーロープの速度を下げます。
7. カラー周囲にグリースが漏れた場合は、カラーが適切に締め付けられているか、シールが正しく取り付けられているかを確認してください。
8. グリースが均等にコーティングされるには、グリースの流量およびワイヤーロープの速度の両方でバランスを取る必要があります。
9. グリースのコーティングが最適になったら、残りのワイヤーロープを一定の速度でカラーを通過させます。
10. カラーは圧力を保持する設計になっていません。グリースの圧力は、グリースポンプ、およびシール内のグリースチャンバーの中をワイヤーロープが移動する動作により発生します。グリースポンプはロープが静止した状態で運転しないでください。

コーティングされていないロープ



ワイヤーロープルブリケーターで
コーティングされたロープ



7 グリース

グリースの内部浸透を調べるには、鋭利な棒や頑丈なドライバーなどを使用して、ワイヤーロープを開きます。または 2 つのパイプレンチを 1m 離して固定し、それぞれを逆方向に回転することで、目視点検をすることができます。

グリースのワイヤーロープ中心部への浸透は、以下の理由により困難な場合があります。

- ワイヤーロープの構造に起因するもの。
特に非自転性ロープおよびロックドコアワイヤーロープなど
- ワイヤーロープが汚れている。
(ワイヤーロープクリーナーの使用をお奨めします)
- 固形状になった古いワイヤーロープグリースが付着している。
(ワイヤーロープクリーナーの使用をお奨めします)

ワイヤーロープの操作中、ロープをワイヤードラムおよびシーブ上に移動させるとグリースの浸透に役立ちます。

NLGI#2 グレードのグリースを使用する際に、周囲温度が 5° C 以下の時は、適切にワイヤーロープに浸透させるためにグリースを予熱する必要があります。予熱の方法については、各グリースの供給元に確認してください。使用されているグリースがワイヤーロープを腐食と摩耗から適切に保護することを確認してください。

8 機器の仕様

ドラムポンプ

	スタンダードキット	ハイスピードキット
最大使用空気圧	8bar/120psi	8bar/120psi
ポンプ比率	50:1	45:1
最大流量	2.9kg/min	4.5kg/min
圧縮空気容量	165L/min @ 7bar	250L/min @ 7bar

ガイドラインとなる圧力は次の通りです。

すべてのワイヤーロープ直径に対する空気圧 5, 5~7bar (80~105psi)

カラー

- 優れた耐食性と強固な構造を備えた鋳造アルミニウム製。T6 熱処理。
- シャックル固定穴は 800kg の抵抗に耐えられるようテスト済み。
- コーティング : 3 層処理。
- 耐塩性 (塩水噴霧試験 ASTM B117-73 準拠) 2,000 時間
- 耐湿性 (耐湿試験 ASTM D2247 準拠) 1,000 時間

シール

- 推定平均作動寿命 10,000m以上
- 保管可能期間 2~3 年 (適切に保管された場合)
- 鉍物系ワイヤーロープグリースに対し耐性があります。
- 弱石油系クリーナーで洗浄することができます。
- 樹脂組成に悪影響が出る可能性があるため、シールを洗浄液に浸したままにしないでください。
- 直射日光に長時間当てると、紫外線により損傷を受けます。直射日光の当たらない場所で保管してください。
- 保管時は、付属の密封ビニール袋に入れて保管してください。

(注 : Lubrication Engineering 社は、許可なく仕様を変更する可能性があります。)

9 トラブルシューティング

1. ワイヤロープにグリースが塗布されない

- a) 容器内のグリース容量を確認してください。
- b) グリースポンプのエアコントロールバルブが開いていることを確認してください。
- c) 空気圧が適正値になっているかゲージで確認してください。
- d) 高圧グリースフローコントロールバルブが開いていることを確認してください。 (ハイスピードキットのみ)

2. グリースのコーティングが不均等

- a) 周囲温度が 5°C 以下の場合、グリースドラムヒーターを使用するか、より低い粘度のグリースに変更してください。
- b) 空気圧を上げてグリースの流量を増やし、ワイヤロープ上のグリースを適切な量にしてください。
- c) 高圧グリースフローコントロールバルブを完全に開き、グリースの流量を増やしてください。 (ハイスピードキットのみ)
- d) ワイヤロープの速度を下げ、完全にグリースがコーティングされるようにしてください。

3. ワイヤロープ上のグリースが多すぎる

- a) 高圧グリースフローコントロールバルブを使用して、グリースの量を減らしてください。 (ハイスピードキットのみ)
- b) ワイヤロープの速度を上げてください。
- c) a) と b) の両方を組み合わせて使用してください。 (ハイスピードキットのみ)
- d) 使用されているグリースの種類を調べてください。
- e) ワイヤロープの直径を測定し、適切なシールが使用されていることを確認してください。

4. カラーからのグリース漏れ

- a) カラーのロックハンドルを締めてください。
- b) ワイヤロープサイズに合ったシールが使用されていることを確認してください。
- c) 空気圧を確認し、必要に応じて下げてください。
- d) 高圧グリースフローコントロールバルブでグリースの流量を調整してください。 (ハイスピードキットのみ)
- e) シールが損傷していないか確認してください。

10 安全推奨事項 - 注意レベル



- ワイヤーロープルブリケーターをワイヤーロープに取り付ける前に、作業エリアが清潔かつ安全であることを確認し、ワイヤーロープの周囲に十分なスペースを確保してください。



- ワイヤーロープルブリケーターを固定するための、ラチェットストラップ、シャックルおよび取り付け固定点の定格が最小 WWL (500kg) であることを確認してください。



- グリースポンプおよびカラーに接続する前に、高圧グリースホースおよびエアホースのクイックコネクタカップラーの損傷あるいは摩耗がないか確認してください。カラーを目視点検し、輸送または取り扱いの際に損傷していないことを確認してください。本体が損傷し、適切に密閉できない場合、グリースをワイヤーロープの中心部に押し込む能力が著しく低下し、安全上の問題となることがあります。



- グリースは危険性および環境等級に応じて取扱い方法が異なります。Viper に使用されるすべてのグリースの製品安全データシート (MSDS) を必ずキットの近くに保管してください。Lubrication Engineering 社は、使用されているグリースの MSDS を必要に応じて参照できるように、収納ケース内に保管することを推奨します。

11 安全推奨事項 - 危険レベル



危険

- カラーをワイヤーロープに取り付ける前に、ケーブル巻き上げ装置がロックアウト（遮断）され、警告タグが取り付けられていることを確認してください。ワイヤーロープルブリケーターをワイヤーロープに取り付けた状態でケーブル巻き上げ装置が作動すると、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあります。



危険

- 作動中、グリースポンプによって最大 5,000psi のグリース圧が発生することがあります。圧力がかかっている間はいかなる場合でも、カラーを開いたり、グリースホースを外すようなことは絶対に行わないでください。重大な傷害におよぶ恐れがあります。



危険

- 作動中、ワイヤーロープルブリケーターは、最大 120psi の高圧空気と最大 5,000psi のグリース圧の両方が発生します。ワイヤーロープにグリースをコーティングする作業を行うときは、必ず適切な PPE（個人用保護具）を着用してください。



危険

- 安全ゴーグル、革製の手袋、安全靴、長袖シャツ、高視認性ベスト、ヘルメットおよび防音保護具などの PPE（個人用保護具）を着用してください。



危険

- Lubrication Engineering 社が供給あるいは推奨するグリースポンプ、フィッティング、ホースおよび付属品を使用してください。当社が供給するすべての部品は、長期間の使用において、安全かつ効果的に作動するようテストされています。推奨されていない部品を使用すると、ワイヤーロープルブリケーターや付属品などに予期せぬ故障が生じ、作業員に重大な傷害がおよぶ恐れがあります。



12 ワイヤロープルブリケーターの保証

ワイヤロープルブリケーターキットおよび付属品は、製造上の不具合に対して、購入日から 12 ヶ月間保証されます。

適切な使用による部品の消耗には保証が適用されません。
また、破線したワイヤロープやその他の障害が原因でシールが破損した場合は保証が適用されません。

保証の適用を受ける部品については、Lubrication Engineering 社に返却し検査を受けたうえで、保証内容に基づいた請求が可能となります。

製品の供給およびサポートに関するお問合せは、岡田商事株式会社のお問い合わせ窓口までお願いいたします。



総輸入販売元
岡田商事株式会社 商事部
〒105-0012
東京都港区芝大門1-3-7
TEL : 03-5473-0371
FAX : 03-5473-0370
www.viperwrl.jp

製造元
Lubrication Engineering Pty Ltd
Unit 1D/201 Power
Street, Glendenning
NSW2761, Australia
TEL : +61-2-9636-5655
FAX : +61-2-9636-8566
www.viperwrl.com